

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [市民体育大会（スポーツ大会）]											
予算科目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費	事業番号	3		
事業の種別		☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名		生涯学習（社会教育） 課				スポーツ推進 係		課長名		高田 匡章			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		1 - 5			
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの推進								総合計画書 (ページ)		43			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）							
	市民等 →					人口（令和3年4月1日現在）							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）							
	各体育大会を通じて、スポーツをすることの大切さや楽しさを感じてもらおう。 →					①市民体育大会参加者数 ②スポーツ・レクリエーションの推進の施策に対する市民の満足度							
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）							
	・（特非）東大和市体育協会と大会実施の協定を締結 ・大会実施場所の確保 ・大会実施にかかる補助、物品等の用意 →					大会期間中に（特非）東大和市体育協会と調整を図りながら、事務を進めた。							
	対象指標		①の数値	人	過去2年間の実績	平成31年度実績	令和2年度実績	当該年度	令和3年度実績	成果目標		令和4年度目標	令和5年度目標
	成果指標		②の数値	①人 ②%	①14,868 ②20.6	①0（中止のため） ②16.0	①0（中止のため） ②14.70						
3 経費	目標		②の目標値	%	21.6	21.6	21.6						
	目標値設定の考え方												
	市民意識調査において、平成33年（令和3年）の「スポーツ・レクリエーション活動の推進に対する市民の満足度」の目標値を21.6%としている。（第四次基本計画）												
	活動指標		③の数値	回	1	1	1						
3 経費	事業費（実績）		円	2,121,810	1,063,464	404,129	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）						
	財源	一般財源	円	2,121,810	1,063,464	0							
		特定財源（国・都・他）	円			404,129							
		（うち受益者負担）	円			0							
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2							
		所要人数(再任用)	人										
		職員人件費(再任用以外)	円	1,662,000	1,676,000	1,650,000							
職員人件費(再任用)		円											
事業費+人件費		円	3,783,810	2,739,464	2,054,129								
4 環境変化等	(1) 開始年度		S44 年度										
	(2) 環境の変化 令和2年度、令和3年度と、2年連続新型コロナウイルス感染症の影響により、大会中止となっている。												

事業名称	スポーツ振興事業費 [市民体育大会（スポーツ大会）]			
担当部署・課長名	生涯学習（社会教育）	課	スポーツ推進	係 課長名 高田 匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 中止決定前に、各種目の大会運営団体から大会実施の可否について問合せがあった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ	取組手法：取組手法：①、②		
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） ・今後も感染症対策を講じた上での大会運営が求められることが予想されることから、（特非）東大和市体育協会を中心に連絡、調整及び情報共有を適切に実施していく。 ・大会中止に伴い在庫となったメダル及び賞状を再利用できるようにする。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 令和3年度も実施に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、大会を中止した。 メダルについては、令和2年度で使用しなかったため、メダルのプレートのみ交換することとしたが、中止により使用しなかった。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ・今後も新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、（特非）東大和市体育協会と情報共有及び連絡を適切に実施していく。 ・大会中止に伴い在庫となったメダル及び賞状については、再利用できるようにする。 ・各大会を実施した連盟より、大会の参加者数、評価、反省点を報告してもらうよう仕組みを整える。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： スポーツ・レクリエーションの推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 ・各競技大会において、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、安全な大会の実施を目指す。 ・市民体育大会が実施されていることについて、もっとSNS等で周知を図る。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ・新型コロナウイルス感染症対策について、情報収集を行い、各競技運営団体へ連絡する。 ・各競技大会について、内容を確認し、もっと市民が市民体育大会について知ることができるようにする。			